

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	5	社会教育費
目	3	図書館費

所管課	生涯学習課
事業名	図書館管理費
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	27,029	27,756		27,561		▲ 598	26,963	▲ 66
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他	21	149	149			149	128
一般財源	27,008	27,607		27,412		▲ 598	26,814	▲ 194

事業概要	<p>知の拠点としての市民図書館(本館・分館)の職員の人件費及び維持管理にかかる経費、新書の購入費を予算化している。</p>	今年度見直し事項	
事業目的	<p>市民の知の拠点である市民図書館の充実を図る。</p>		
現状と背景	<p>利用者の利便性を図るため平成23年に図書館のIT化を開始し、平成23年にITシステムの更新を行う。平成23年度の蔵書冊数は14万冊を超え、図書貸出個人利用者数も2万5千人となっている。また平成21年度からの祝日開館もあり、平成23年度の入館者は7万6千人となった。</p>	その他	

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	5	社会教育費
目	3	図書館費

所管課	生涯学習課
事業名	鳥取県図書館協会負担金
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	9	9		9			9	
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他							
	一般財源	9	9		9			9

事業概要	県内の図書館の連携、情報共有を目的に設置されている鳥取県図書館協会に対する境港市の負担金を予算化している。	今年度見直し事項	
事業目的	県内の公共図書館、高専・短大・大学図書館、学校図書館及び幼稚園、保育園、読書団体等の連絡連携のもとに図書館の発展を図り、鳥取県の文化の向上に寄与することを目的とする。		
現状と背景	鳥取県図書館大会や他市町村の図書館の視察等に参加し、図書館司書のレベルアップと市民の知の拠点としての市民図書館機能の向上に役立っている。	その他	

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	5	社会教育費
目	3	図書館費

所管課	生涯学習課
事業名	読書活動推進大会開催事業補助金
補助単独の別	

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	107	102		102			102	▲ 5
財源内訳	国							
	県	53		51			51	▲ 2
	市債							
	その他			51			51	51
一般財源	54	102						▲ 54

事業概要	胎児期～高齢期まで読書が楽しめる生涯読書の推進を目指し、平成17年から小中学校や読み聞かせ団体の読書に関する活動の発表や、その年のテーマに沿った講演会等を開催してきた。当事業に開催の為の講師謝金等を予算化している。	今年度見直し事項	
事業目的	胎児期のブックスタートに始まるように人生におけるそれぞれの時期に応じて読み聞かせや読書活動を体験し、生涯をとおした読書活動を推進することにより、誰もが読書の楽しさや素晴らしさを実感できることを目的とする。		
現状と背景	近年、メディアの発達・普及により、子どもの「読書離れ」が進んでいる。平成17年6月、読書で未来をひらくまち境港を目指して「境港市子ども読書活動推進計画」を策定し、胎児期から高齢期まで読書が楽しめる生涯読書の推進を目的としてブックスタート・学校図書館の充実・読み聞かせ活動の拡大などの取り組みの1つとして、読書活動推進大会を開催している。	その他	

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	5	社会教育費
目	3	図書館費

所管課	生涯学習課
事業名	図書館分館空調更新事業
補助単独の別	

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費		1,568				1,420	1,420	1,420
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他							
	一般財源		1,568				1,420	1,420

事業概要	市民図書館分館の老朽化した空調設備を更新する。	今年度見直し事項	
事業目的	市民図書館分館の老朽化した空調設備を更新する。		
現状と背景	分館の空調設備は約35年経過し老朽化している。現在の分館における空調使用状況及び地下タンクの流出防止措置を考慮し、地下タンク等の撤去及び空調設備を更新する。	その他	